



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2023年4月28日

企業・団体名 日本海電業株式会社

代表者名 代表取締役社長 若林 健嗣

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】(ゴール 3 すべての人に健康と福祉を) 運動促進・健康支援を行い、社員の健康管理をサポートする。</p> <p>【実施状況】 朝礼前のラジオ体操が定着した。現場に出かける前に身体を動かすことで、ケガ防止につながった。 ストレスチェックで、社員の心理的・身体的ストレス状態を把握し、ストレス軽減のためのアドバイスをを行った。 健康診断では、年齢ごとに各種検査を手厚く実施し、深刻な病気の早期発見につながった。 生命保険会社と提携し、健康増進プログラムを導入した。</p>
2	<p>【目標】(ゴール 8 働きがいも経済成長も) 働き方改革を行い、家族や友人と過ごす時間を増やす。</p> <p>【実施状況】 ノー残業デーが定着した。 オフ時間充実のための「誕生日特別休暇」は、社員の8割以上が取得した。 「メンタリング制度」を導入し2年目、本年度も先輩社員が新入社員を1年間サポートした結果、離職率0%となった。</p>
3	<p>【目標】(ゴール 4 質の高い教育をみんなに) 地域・社会にテクノロジー教育で貢献する。</p> <p>【実施状況】 魚津市内の小学校5校、および教育センターの計6箇所にてクラブ活動の時間にプログラミングクラブの指導を行った。また第2回紅ズワイガニロボコンと、魚津市独自のロボットコンテスト・ミラたんカップを開催し、大会までの間は施設を開放して子どもたちの練習の場を提供した。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。